

| | |
|---|---|
| 産業廃棄物処理計画書 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 年 月 日 </div> | |
| (宛先) 金沢市長 | |
| 提出者 住 所 金沢市広坂〇-〇-〇 氏 名 〇〇建設株式会社 代表取締役社長 〇〇 〇〇 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 076-000-0000 | |
| 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。 | |
| 事業場の名称 | 〇〇建設株式会社 |
| 事業場の所在地 | 金沢市広坂〇-〇-〇 |
| 計 画 期 間 | 〇〇年4月1日 ~ 〇〇年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ① 事業の種類 | 06：総合工事業 |
| ② 事業の規模 | 〇〇年度請負完成工事高：〇〇〇〇〇万円 |
| ③ 従業員数 | 〇〇〇人 |
| 産業廃棄物の発生から最終処分が終了するまでの一連の処理工程を記入してください。 | (建設工事・解体工事) がれき類 → 再生利用業者へ処分委託 → 再生材として再生 (コンクリート) 木くず → 再生利用業者へ処分委託 → チップとして再生 |

日本標準産業分類中分類(コード含む)を記入してください。

製造業：製造品出荷額、建設業：元請完成工事高、医療機関、病床数等事業の規模が判る昨年の実績を記入してください。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

本社環境管理部長



支店長 (廃棄物処理総括責任者)



建設部総務課長 (産業廃棄物管理担当)



**工事現場管理責任者 (産業廃棄物管理責任者等)
(工事作業所)**

役職名と産業廃棄物処理に係る役割を記入してください。
個人情報に該当する内容(社員の個人名等)は記入しないでください。
なお、書ききれない場合には、別紙に記入してもかまいません。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

法第2条第4項、令第2条で定める20種類の中から、発生する廃棄物を記入してください。
なお、3種類以上の廃棄物が発生する場合には、取組を本紙に記入し、廃棄物の種類ごとの量を別紙に記入してください。

② 計画

【前年度 (〇〇 年度) 実績】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類(コンクリ殻) | 木くず |
|----------|-------------|-------|
| 排 出 量 | 900 t | 150 t |

(これまでに実施した取組)
特になし

産業廃棄物の種類ごとに発生した廃棄物量をトン単位で記入してください。

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類(コンクリ殻) | 木くず |
|----------|-------------|-------|
| 排 出 量 | 900 t | 100 t |

(今後実施する予定の取組)
工場で加工した建材の割合を増やし、現場での木くずの減量を計る。

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
・**コンクリート、木くずなどは場所を決めて分別保管する。**

② 計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
・**木くずはコンテナに分別保管する。**

| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | |
|----------------------|--|-------------|-----|
| ① 現状 | 【前年度（ 〇〇年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類(コンクリ殻) | 木くず |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| | (これまでに実施した取組) 特になし | | |
| ② 計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類(コンクリ殻) | 木くず |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 5 t |
| | (今後実施する予定の取組) 木材の再利用により、木くずの減量を図る。 | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | |
| ① 現状 | 【前年度（ 〇〇 年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類(コンクリ殻) | 木くず |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| | (これまでに実施した取組) | | |
| ③ 計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類(コンクリ殻) | 木くず |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| | (今後実施する予定の取組) | | |

| 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 | | | |
|------------------------------|--------------------------------------|-------------|-------|
| ① 現状 | 【前年度（ 〇〇 年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類(コンクリ殻) | 木くず |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| | (これまでに実施した取組) これまで実施していない。 | | |
| ② 計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類(コンクリ殻) | 木くず |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| | (今後実施する予定の取組) 今後の実施の予定は無い。 | | |
| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | |
| ① 現状 | 【前年度（ 〇〇 年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類(コンクリ殻) | 木くず |
| | 全処理委託量 | 900 t | 150 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 900 t | 50 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | 100 t | |
| (これまでに実施した取組) | | | |

優良認定処理業者は優良と書かれた許可証を保有しているのので、業者に確認してください。産廃情報ネット (<http://www.sanpainet.or.jp/>)でも確認できます。

認定熱回収業者の確認は、認定証を保有しているのので、業者に確認してください。

| | | | |
|--------|---|-------------|------|
| ② 計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類(コンクリ殻) | 木くず |
| | 全処理委託量 | 900 t | 95 t |
| | 優良認定処理業者への 処理委託量 | t | 55 t |
| | 再生利用業者への 処理委託量 | 900 t | 55 t |
| | 認定熱回収業者への 処理委託量 | t | 40 t |
| | 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量 | t | t |
| | (今後実施する予定の取組) ・再生利用業者への委託量を増やす。 ・認定熱回収業者へ委託先を切り替える。 | | |
| ※事務処理欄 | | | |

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。